

水道のはなし



栃木県企業局

水を大切に

みなさんこんにちは! これからいっしょに水道について勉強するよ!



わたしたちの水道

わたしたちはじゃ口をひねれば、いつでもおいしい水を飲むことができます。歯をみがいたり、顔を洗ったり、お風呂に入ったり、わたしたちの生活に水道は欠かすことができません。

どのくらい使っているのかな?

わたしたちが家で毎日使っている水や工場などで使っている水の量は1人1日おおよそ330リットル。これは2リットルのペットボトルで165本になります。わたしたちの生活ではこんなにたくさんの水が必要なのです。



水はどこからくるの?

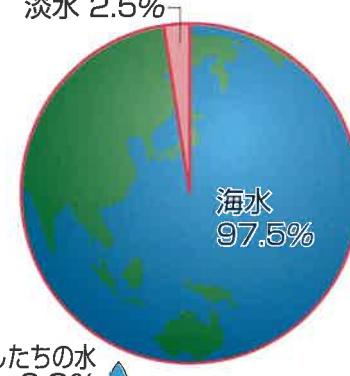
水の循環

地球の水は、海や陸から蒸発して雲になり、その雲から雨や雪となって地上におり、川や、地下水となって海に戻っていきます。この間には山々の森林に吸収されたり、田畠で使う水や、わたしたちが毎日使っている水となっています。



このような循環を繰り返して、水はわたしたちの役に立っています。

地球の水



わたしたちの水
0.8%



地球は「水の惑星」と言われるように、たくさんの水をたくわえています。そのうち97.5%が海の水で、淡水はおおよそ2.5%にすぎません。しかも淡水のほとんどが南極や北極の氷で、わたしたちが利用できる川や湖、地下水の水は、わずか0.8%にすぎないのです。

日本の水

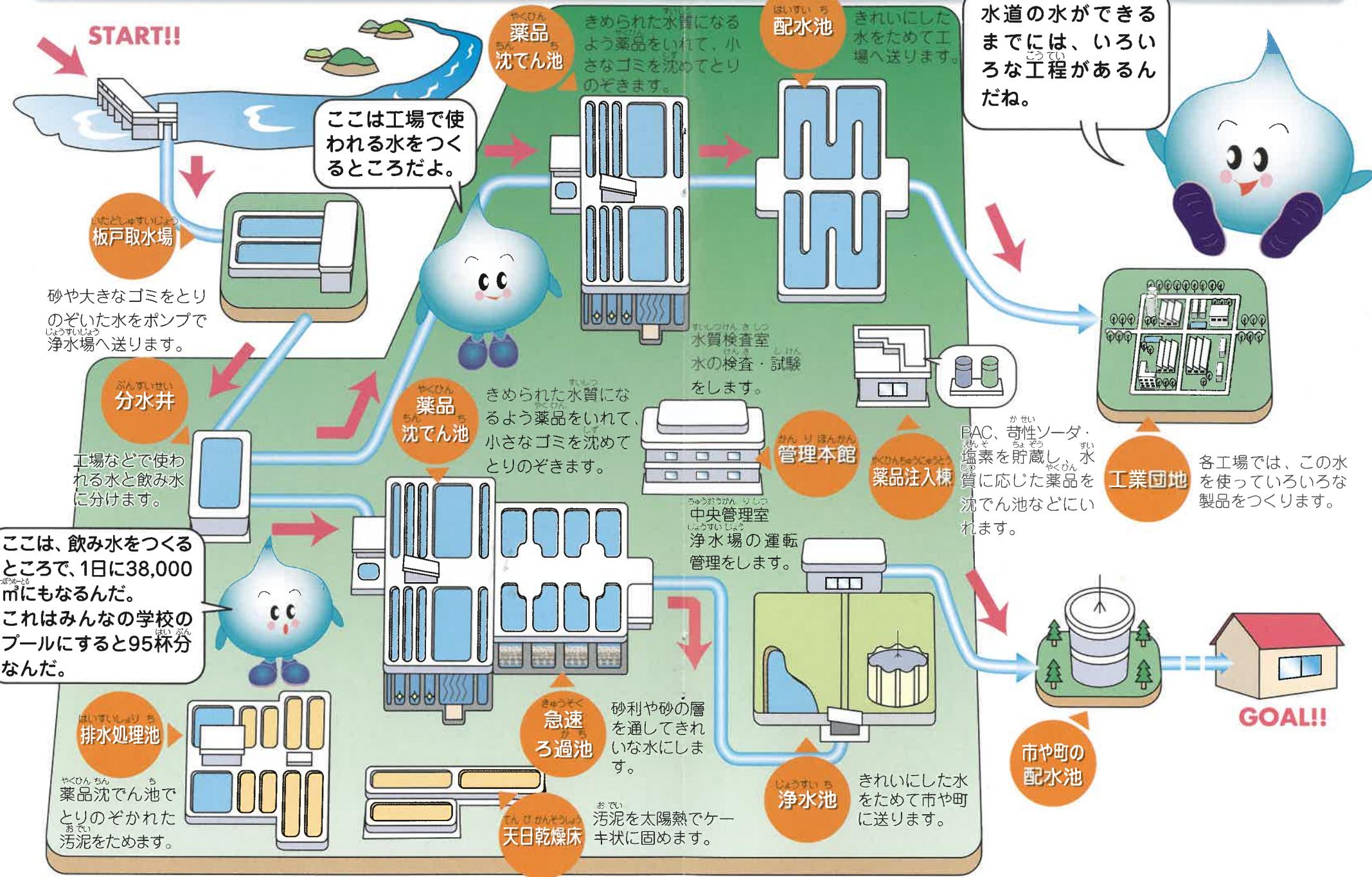
日本の降水量は年間に約1,700mmと、世界の降水量の約2倍となります。しかし、国土がせまく、山から海までの距離が短いため、水はすぐに海へと流れていってしまいます。そこで考え出されたのが川の水をせき止めておくダムです。

このダムでは雨水をためておき、雨の少ない時期にためておいた水を流します。そのおかげでわたしたちは、いつでもどこでもじゃ口をひねれば、水を使うことができるのです。

次はどうやって水道水ができるのか見てみましょう。



水道の水ができるまで



水を大切に



かぎ しげん
水は限りある資源まる!
ぼくたちはさまざまなところで、水のめぐ
みをうけているまる!
毎日の暮らしの中で水の使い方を見直し
てみるまる!

60
リットル

歯みがきは、水を流
しながらすると3分間に
60リットル、コップ
にくめば3ぱいですみ
ます。



240
リットル

洗車1台、ホースか
らの流し洗いは約
240リットル、バケツ
にくんで洗うと約30
リットルですみます。



200
リットル

おふろの残り湯は
約200リットル、洗たく
やそうじに使いましょ
う。

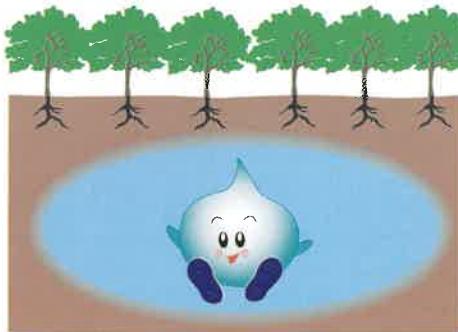


165
リットル

洗たくは、流しすぎ
だと165リットルに
なりますが、ためすすぎ
をすれば1回110リ
ットルですみます。



自然を大切に



水を守る森林

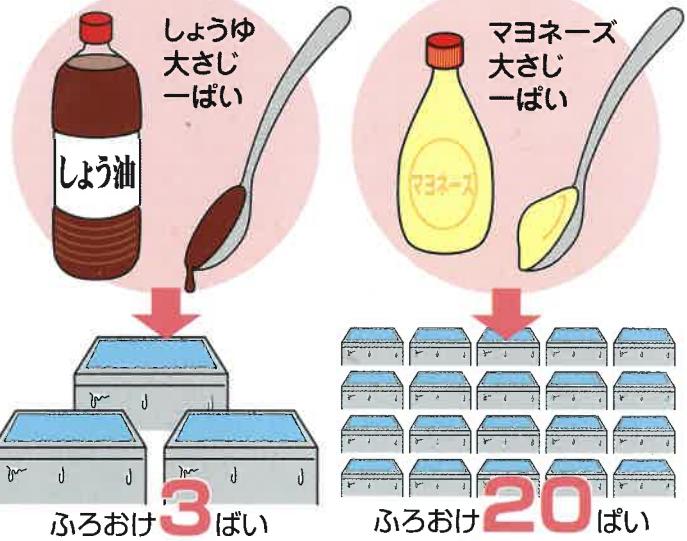
山々の森林では、降ってきた雨や雪を土
の中にたくさんたくわえ、長い時間をか
けて少しづつしみ出し、川へ送り出して
いきます。ここでは洪水をふせぎ、水を淨
化する作用を持っています。

こうした森林はわたしたちの財産です。
これからも守り育てていく必要があります。

川をたいせつに

みなさんは、なにげなく川をよごしていませんか?川を一度よごすと、もとにも
どすには大変な努力がいります。

しょうゆ大さじ1
ぱいを川に流すと
魚が住めるように
するにはおふろ3ぱ
いの水が必要にな
ります。また、マヨネ
ーズ大さじ1ぱいで
は、ふろおけ20ぱ
いも水が必要にな
ります。



森や川をいつまでもきれ
いにしておくために、みん
なも気をつけようね。
ぱいぱい!



鬼怒水道事務所と受水市町



栃木県企業局

鬼怒水道事務所
〒329-1233
高根沢町大字宝積寺1900番地
TEL 028-675-1331
H31.3 発行